

皮膚系

[M3-50023Z1]

1 ユニットの概要

皮膚系ユニットでは皮膚、皮下組織の構造と機能、および、その異常によってもたらされる病態を理解し、臨床実習に必要な症候、病因、診断、疾患、病理、治療に関わる基本的な知識を修得することを目的とする。また、ユニットの到達目標は臨床実習中の学習と合わせて実習終了時に到達することとする。

2 金沢医科大学の到達目標（アウトカム）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 生涯学習
- ③ 医学知識と技能
- ④ 患者中心・チーム医療とコミュニケーション能力
- ⑤ 地域医療・社会貢献・国際貢献
- ⑥ 科学的態度・探究心

3 ユニットの到達目標（アウトカム）

※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学の到達目標との関連を示す。

- 皮膚系に係る領域（解剖学、生化学、微生物学、免疫学、病理学、内科、外科）を理解する（③）
- 頻度の高い検査法を概説できる（③）
- 主要な疾患の治療法を概説できる（③）
- 主要治療薬の薬理作用を概説できる（③）
- 診療ならびに疾患の探求に必要な方法論（文献の検索、理解など）を実践できる（②③⑥）
- 体表に現れる病変について…
 - ・ 情報を正しく収集、記載できる（③）
 - ・ 収集した情報から臨床問題解決のための考察ができる（③⑥）
 - ・ 主要な症候・疾患の発症機序、病態生理が説明できる（③）
 - ・ 主要な症候・疾患を診断するための検査が理解できる（③）
 - ・ 主要な症候・疾患の治療が理解できる（③）
 - ・ 主要な症候・疾患の予後が理解できる（③）

- 皮膚系の医療に関わる…
 - ・ 多職種・チーム医療を理解し、医師の役割を理解できる (①④)
 - ・ 地域の特性と社会制度を理解できる (⑤)

※主要な疾患、症候、検査、治療

症候

発疹（原発疹、続発疹）の鑑別と記述

疾患・治療

湿疹・皮膚炎群、蕁麻疹、紅斑症、紅皮症と皮膚そう痒症、紫斑・血流障害と血管炎、膠原病、薬疹・薬物障害、水疱症と膿疱症、乾癬と角化症、母斑、腫瘍と色素異常、皮膚感染症、動物性皮膚疾患、凍瘡、凍傷、褥瘡、地域医療と皮膚科疾患、外用薬、外科的治療法、理学的治療法

検査・医用機器など

直接検鏡法、病理組織学的検査、超音波検査、CT/MRI 検査、紫外線照射装置、赤外線照射装置、ダーモスコープ

4 学 習 方 略

統合型講義、TBL(グループによる演習)、実習

5 評 価

評価区分	評価項目	評価の対象	評価割合
形成的評価	実習・レポート	技能・態度	/
	TBL	技能・態度	
	口頭試問	知識	
	授業の出席	態度	
総括的評価	ユニット試験	知識	80%
	平常点	技能・態度	20%
合計			100%
ユニットの単位認定はユニット試験の結果を主として、実習やTBLでの能動的学習態度、レポートなどの結果を加味して最終的に行う。			

6 授業スケジュール

別項参照

7 事前事後学修について

教科書の該当部分を読んでおくこと。

シラバスにあらかじめ目を通しておくこと。

【自己学習（準備学習）に必要な時間】

1 時限あたり 予習：10 分、 復習：10 分

8 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

ユニットの途中で行う演習に関しては、演習後に配布する解答・解説冊子等で、適宜フィードバックを行う。

9 教育担当者

ユニット責任者： 清水 晶 （皮膚科学）

担当教員：スケジュール参照

10 参考図書・文献

購入すべき図書

1. 「あたらしい皮膚科学」第3版 中山書店（清水 宏 著）
2. 「標準皮膚科学」第11版 医学書院（富田 靖、他 編）

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	コアカリ項目	講座名	教員名
前	1	4月15日 (月)	1	講義	皮膚系ユニットの学び方	D-3	皮膚科学	清水教授
前	2	4月15日 (月)	2	講義	皮膚科診断学	D-3-2)	皮膚科学	竹田准教授
前	3	4月16日 (火)	6	講義	皮膚の構造	D-3-1)	解剖学 I	八田教授
前	4	4月16日 (火)	7	講義	性感染症・動物性皮膚疾患	D-3-4)-(7)	皮膚科学	竹田准教授
前	5	4月18日 (木)	1	講義	紅斑症・紅皮症	D-3-4)-(2)	皮膚科学	竹田准教授
前	6	4月18日 (木)	2	講義	光線・物理障害	D-3-4)-(1)	皮膚科学	竹田准教授
前	7	4月18日 (木)	3	講義	血管炎・紫斑	D-3-4)-(3)	皮膚科学	竹田准教授
前	8	4月22日 (月)	1	講義	母斑・母斑症	D-3-4)-(8)	形成外科学	岸邊准教授
前	9	4月22日 (月)	2	講義	水疱症	D-3-4)-(5)	皮膚科学	清水教授
前	10	4月22日 (月)	3	講義	中毒疹・薬疹	D-3-4)-(4)	皮膚科学	清水教授
前	11	4月23日 (火)	4	講義	形成外科基本手技	F-2-09)-(1)	形成外科学	金子講師
前	12	4月23日 (火)	5	講義	熱傷・褥瘡	E-5-3)-(3)	形成外科学	金子講師
前	13	4月23日 (火)	6	講義	真菌感染症	D-3-4)-(7)	皮膚科学	竹田准教授
前	14	4月24日 (水)	3	講義	ウイルス感染症	D-3-4)-(7)	皮膚科学	清水教授
前	15	4月24日 (水)	4	講義	細菌感染症	D-3-4)-(7)	皮膚科学	清水教授
前	16	4月24日 (水)	5	講義	膠原病	E-4-3)-(1)	皮膚科学	清水教授
前	17	4月25日 (木)	1	演習	ケーススタディ TBL	D-3-2)	皮膚科学	望月教授
前	18	4月25日 (木)	2	演習	ケーススタディ TBL	D-3-2)	皮膚科学	望月教授
前	19	4月25日 (木)	3	演習	ケーススタディ TBL	D-3-2)	皮膚科学	望月教授
前	20	4月26日 (金)	4	講義	上皮系腫瘍	D-3-4)-(8)	皮膚科学	多賀助教
前	21	4月26日 (金)	5	講義	黒色腫	D-3-4)-(8)	皮膚科学	多賀助教
前	22	4月26日 (金)	6	講義	間葉系腫瘍	D-3-4)-(8)	皮膚科学	多賀助教
前	23	5月07日 (火)	4	講義	色素異常・遺伝性皮膚疾患	D-3-3)	皮膚科学	清水教授
前	24	5月07日 (火)	5	講義	湿疹・皮膚炎、蕁麻疹・痒疹	D-3-4)-(1)(2)	皮膚科学	竹田准教授
前	25	5月07日 (火)	6	講義	角化症	D-3-4)-(6)	皮膚科学	竹田准教授
前	26	5月09日 (木)	1	講義	皮膚科学まとめ(1)	D-3	皮膚科学	清水教授
前	27	5月09日 (木)	2	講義	皮膚科学まとめ(2)	D-3	皮膚科学	清水教授
前	28	5月09日 (木)	3	講義	皮膚科学まとめ(3)	D-3	皮膚科学	清水教授
前	29	5月10日 (金)	5	講義	病理組織学(1)	D-3-2)	皮膚科学	多賀助教
前	30	5月10日 (金)	6	講義	病理組織学(2)	D-3-2)	皮膚科学	多賀助教
前		5月17日 (金)	1	試験	本試験			
前		5月17日 (金)	2	試験	本試験			